

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム「いっしょに暮らそう」

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 12 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5(4) 14	介護職員が長期に充足されず、現職員の心身の疲労が増加しケアの質の低下が懸念される。職員の人材養成と確保策が課題である。一事業所の努力では限界が見えている。この問題は多くの市内の介護事業者に共通している。	長期、短期の介護人材の養成と確保策を練り、実行に移すことで当面必要な人材を確保するとともに、将来の介護人材を育てる。	個別の事業所の自助努力だけでは限界があるため、市内の介護事業者連絡協議会(100超の事業所が加入)のメンバーが知恵と力を合わせる場を立ち上げつつ、市やハローワーク、介護者養成校などの関係機関が集い協議する場を設定する。当面協同で介護事業の内容や仕事のやりがいなどを、介護に関心がある一般市民や学生向けに発信するセミナー開催。また、定年退職した介護経験者向けに再就職講座を開催し優遇策を講じる。	12ヶ月～ 60ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。